

## ～2021 年度\_物流技術管理士資格認定講座\_資格取得者の声～

2021 年度に開講した第 144～146 期の各期にて最も優秀な成績を収められた受講者の、本講座を受講しての感想をご紹介します。

### 第 144 期（オンライン Live）

ヤマハ株式会社 中川 雅仁様

#### 1. 受講目的

私は楽器・音響機器メーカーの本社物流部門に所属しています。実際の物流オペレーションはグループ内シェアードサービス会社や各拠点の物流部門と物流事業者との間で行われており、私の仕事は、グループ全体を俯瞰した物流戦略企画・推進が中心になります。今回、この仕事に就くにあたって、まずその大前提としての物流全般に関する基礎知識を体系的に学ぶべく受講させていただきました。



#### 2. 本講座を受講して有用だったこと

特にあげるとすれば、実務経験豊富な講師の方々が、色々な文脈で、SCM やロジスティクスと物流の関係、その中でより“川上”に目を向けていく重要性を説かれていたことです。それとグループ演習を通じ、物流現場に精通している方々とご一緒し、その考え方、視点を肌で感じられたことだと思います。特に前者は、グループ・グローバルで戦略を考えて行くにあたり、「物流」という枠組みで戦略を考える限界を感じていたこともあり、強く共感しながら聴かせていただきました。

#### 3. 今後の抱負

現在、来期からの 3 カ年計画を、より“川上”に目を向けて検討中です。アジア地域に散らばる生産拠点と、世界中に展開している販売拠点、そして最終消費者であるお客様、これらをより“強くしなやかに”つなぐための取組みを、戦略として整理、実現していきたいと考えています。

## 第 145 期（オンライン Live+集合形式）

SBS 東芝ロジスティクス株式会社 勇崎 雅弥様

### 1. 受講目的

私は入社以来約 8 年間、国内の倉庫・輸配送管理の業務に従事してまいりましたが、本講座の受講前は、SCM やロジスティクスに関する体系的な理解が不足していると感じておりました。そこで、自社より本講座の案内があり、上述の理解の深化や、多様な業界・業種からの他受講者の皆様との交流・議論により、新たな知見が得られることを期待し、受講するに至りました。



### 2. 本講座を受講して有用だったこと

まず、各単元の講義を通して、演習を交えながら物流の総合的な知識を身に付けていくことは、大変有用であったと感じております。具体的には、SCM 全体像の把握等マクロ的な視点から、拠点・輸配送設計、科学的分析・改善手法のミクロ的要素に至るまで、幅広く習得することができました。また、もう一つ良かった点は、他受講者の皆様と実施したグループワークです。実地・オンライン両方の場において、学んだ知識を持ち寄って取り組み、まとめを全体発表し、その場で講師の方々を含め皆様からフィードバックを頂くことにより、着実に知識が定着したと考えております。

### 3. 今後の抱負

現在、コロナ禍の長期化や物流業界の人手不足、半導体不足等の課題が山積しておりますが、それらの課題に対し、ロジスティクスの視点から柔軟に対応できる人材になりたいと考えております。昨今重要視されている SDGs やグリーンロジスティクスも念頭に置きながら、全体最適なロジ設計・運用ができる物流技術管理士として活躍できるよう、日々取り組んでまいりたいと思います。

## 第 146 期 (オンライン Live+集合形式)

ロジ・ソリューション株式会社 南部 大志様

### 1. 受講目的

当社はセンコー株式会社のロジスティクス・ソリューション部から分社した会社で、3PL と物流コンサルティングがメイン事業の会社です。私の配属部署は外部顧客（センコーグループ会社以外）をメインとしたコンサルティングを行う部署であるため、物流に関わる幅広い知識、経験が求められます。物流技術管理士の講座では、物流に関わる専門知識のみならず、実務への応用も含めて幅広く学べると知り、スキルアップを含めた個人の成長を目的に受講することを決めました。



### 2. 本講座を受講して有用だったこと

サプライチェーン全体の知識はもちろんのこと、国際物流の基礎知識、グリーンロジスティクス等、講義の内容が幅広く、様々な知識を習得することができました。また 2 回の総合演習でのグループディスカッションでは異なる業種の方の異なる物事の捉え方、視点、考え方に触れることができ、多くの気づきを得ることができました。また演習や講義を通じて、新たなヒューマンネットワークを構築できたことも貴重な財産となりました。

### 3. 今後の抱負

今後の物流業界は問題・課題が山積みの状態です。日本の物流網はドライバー不足や効率化の遅れによる深刻な輸送力低下にすでに直面しており、直近では 2024 年問題もあり、これらは増々顕著化していくこととなりますが、本講座で学んだ知識・経験を活かし、少しでも物流業界に貢献できるよう、精進していきたいと思えます。

◆お問い合わせ先（物流技術管理士資格認定講座\_窓口）

clm@logistics.or.jp